

only オンリーメルセデス Mercedes

2018年11月1日発行・発売(奇数月1日発行・発売)第21巻 第6号 通巻221号

vol.188
December
2018

12

メルセデスのハイパフォーマンスブランドの
最新モデルを徹底特集!

進撃のAMG

- AMG GTのプランニュー GT 4ドアクーペついに登場! 注目の海外試乗速報!
- 新シリーズAMG53シリーズも追加デビュー!
セダン/ステーションワゴン/クーペ/カブリオレ&CLSに直6+ISGに電動モーターを組み込んだ新次元モデル
- 現行国内AMGモデルオールラインアップでイッキ乗り
- 最新カスタムアイコンのバナメリカーナグリルでAMGカスタム一点押した!
- AMGカスタムは信頼とこだわりの純正移設が最強のコーディネート
- クラシカルAMGでその魅惑の歩みを振り返る

Attack on AMG!



[NEWモデル] メルセデスの最新デザインをまとった新型Aクラス、遂に発進

[注目の新型モデル試乗速報] 新型Cクラス公道テスト▶充実のクオリティはSクラスに匹敵



SPEC
エクステリア
BOCAデザイン・フロントリップ
BOCAデザイン・サイドパネル
MODEカーボン・リアディフューザー
各部ラッピング
各部ペイント
フィットワーク
ハイパーフォージドHF-C10
(F:9.5×20+12 R:11×21+48)
コンチネンタル・スポーツコンタクト6
(F:255/30 R:295/25)
KWコイルオーバースプリング
マーヴェラス・ブレーキパッド

引き締める。近ごろ頻繁に見かける
スピニングデザインとはひと味違う、
深くシンプルで安定した格好良さで
攻める。ポリウムあるサイズ感も
たまらない。ゴールドと最後まで迷
って決めたという渋みのあるブロン
ズカラーは、赤い幌とキャリパーの
邪魔をせずに、自らの造形を目立た
せる見事な色彩だ。単なる黒だと溶
け込みすぎて勢いをなくしてしま
う。

素性の良いAMGだからこそ、こ
のクルマの真骨頂である、やり過
ぎの2歩手前が活きてくる。他の
グレードでは真似のできない技巧だ。

上段、中段、下段に分けて
カラーコーディネートを行う
あえて真っ黒にしていないこだわ
りが、独特な存在感の秘密だ。メッ
キ部分をすべてブラックアウト化す
る単純な手法ではなく、さり気なく
メッキの輝きを残してエレガントさ
を漂わせる。この残し具合が絶妙な
のだ。何が何でも飾り立てるといっ
た、いかにもではないところに
センスがほとばしる。
仕立てたのはボンドショップ浦和
だ。クルマが完成してオーナーの元
へ納車するまでの数日間、ショール
ームに展示していたときには、誰も
が足を止めて見入っていた。それほ
どの魅力を兼ね備えている。
存在感の秘密をも少し深掘りす
ると、カラーコーディネートはボデ
イの上段、中段、下段と3つのパ
ートに分けて行っているところになど
り着く。上段はフロントガラスのま
わりから、ドアの上部、それにリア
ガラスの下部へとつづいているメッ
キのモールをすべてブラックアウト。
中段はグリルに、前後と左右のエン
ブレム、それにドアハンドルのメッ
キ部分を残す。下段はマフラー以外
をブラックアウト。こうすることで
腰高感が解消されると同時にカーボ
ンアイテムが映える。さらにローダ
ウンも手伝ってクルマを長くスマー
トに見せる効果も期待できる。ちな
みにボンドではカーボンパーツはク
リアを入れてから装着する。より深
みが増してカーボン素材が際立ち、
質感が向上するからだ。
そして要となるホイールが全体を

bond shop URAWA

“やり過ぎ”の2歩手前が勘所 誰もが振り向く存在感

ウエストライン周辺のメッキ部分をアクセントに持ってきた作戦が大成功。
その効果でカーボンのエアロ類も、渋いホイールも冴え渡る。
手数を厳選して勝負に出た、もたれないカスタマイズだといえる

◎ボンドショップ浦和 ☎048-851-4411 www.hosokawa.co.jp
TEXT:増田高志 PHOTO:犬塚直樹



前後20インチの純正サイズから、フロント20インチ
でリア21インチの異径サイズに挑む。抑え気味のグロ
スプロングが凄みを利かせて足元から盛り立てる



シンプルでいながらはっきりと主張しているフロントリ
ップ。ほどよくポリウムがあって立体的でスピードを
感じるサイドパネル。どちらもBOCA製だ



無骨すぎることはないアグレッシブな造形がポイント
になっているモードカーボン製のリアアンダーディ
フューザー。リアボトムで積極的に躍動感をアピール



フロントガラス周辺のメッキモールと同様に室内を囲
むモール類もブラックアウト。艶のあるボディとは違
うマットが、同系色ながら独特なメリハリを演出する



フロントガラス周辺のメッキモールの存在感は、マッ
トブラックできれいに消し去っている。このひと手間
が想像以上に効いていて、精悍さをさらに跳ね上げる



Mercedes-AMG
C 63 S Cabriolet